

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。先日コジマ子どもサイエンスパークのプラネタリウムへ行ってきました。すべての街の灯りを消したらこんなふうに見えるんですよと、今日の夜空に輝く星を少～し時を早めて見せてくれました。ゆっくりと夏の大三角から秋の四辺形へと移りゆく星空に、季節の移ろいを感じるとともに、太古の昔から星を結んで物語を紡いできた人々の感性の豊かさに感心するばかりでした。一方で、現代の技術は、惑星をきれいに映し出すほどで、土星や木星をクローズアップしてみたり、太陽系を飛び出して外側から見てみたり、たくさん見せる工夫があつて、様々な角度から宇宙を感じる事ができました。今年は土星のリングが線に見えるようです。地球も傾きながら回っていますが、土星も傾きながら回っているのですね。まるでどんぐりで作ったコマのよう……。そう、どんぐりといえば、今週は2年生が1年のために秋まつりを実施してくれました。その振り返りを紹介しますね。

まずは、1年生からお願いします。

車のお店でタイヤを動かせるように工夫していたのが分かりました。

どんぐり迷路が難しいところなのに上手でした。迷路の感覚がすごいです。

声かけや作りがとても上手かつたし、声がとてもはっきりしていて、みんなに届いていてすごいと思いました。

射的の飛ばすところに輪ゴムがついているのが、どうやって留めているのかと思ってすごいなと思いました。

私も2年生になったら、みんなの好きそうなおもちゃを作ったりみんなが楽しめそうなおもちゃを作りたいと思いました。

くじ引きで2年生が2人で商品を作っていて大変だと思ったけど、頑張ってくつてくれているのだなと思いました。すごい2年生だと思います。

サツマイモ掘りのルールが分からなかったら、2年生が教えてくれて、私もそんな2年生になりたいなと思いました。

2年生たちがつくるおもちゃにはそれぞれ工夫がされていたことに気づいた1年生。その観察眼(つまり見抜く力)と仕組みへの関心の高さが素晴らしいと思いましたよ。頑張った甲斐がありましたね。2年生！ では次に、2年生の振り返りをお願いします。

魚釣りのルール説明を書きました。友達と協力して良かったことは、いいアイデアが出たことです。1年生が良く聴いてくれて嬉しかったし、喜んでくれて良かったです。

私の担当はピョンコップでした。1年生のために作って、みんなが楽しくなっていたので、最高の思い出になりました。みんながいっぱい笑って笑顔になっていたので、良かったです。

1年生が楽しめるようにと考えながら作りました。1年生の前で話すのは緊張したけど、自分でも上手にできたと思ったし、拍手をもらったので、やってよかったなと思いました。

とくに人気だったのは、糸でひくくじ引きでした。思った以上に人気ですぐになくなって「どうしよう」と焦りましたが、みんなが協力してくれて大丈夫でした。〇〇先生からは「なつかしい！」「昔はこれにキャンディーとか付いていたんだよ」と言ってもらえて、とても嬉しかったです。

最初の準備の時には慌ててやっていて失敗ばかりであたふたしていたけど、本番はちゃんとできたので良かった。友達とやると緊張もほどけてワクワクしてやれたので、良かったです。

準備の時はヨットカーが足りるかな？とかヨットカーが上手に進むかな？と心配だったけど、1年生が楽しんでいるところが見られて嬉しかったです。来年は今年よりもさらに楽しませてほしいと思います。

いっぱい挑戦して、いっぱい失敗して、直したり加えたりして、いっぱい工夫を凝らしたことが伝わってきましたよ。大変な準備も楽しみながら進めていた2年生。試してみたからこそ分かること。上手いかなにかこそそのアイデア。お友達と一緒にだからこそその勇気。たくさんのことを学びましたね。諦めずに最後までやり抜いたからこそその大きな喜びです。本当にお疲れさまでした。そしてみんなを楽しませてくれてありがとう。

秋祭りが終わると一気に冬の気配が近づいてきます。様々な行事が盛り沢山だった2学期も、残りの登校日はあと14日。体調に気をつけて、来週も元気に会いましょう。それではまた来週。See you next week! Have a nice weekend!!